

港北区と株式会社マクニカが連携して A I 体表温度検知機器のモデル事業を実施！

港北区と株式会社マクニカは協定を締結し、A I 体表温度検知機器を活用したモデル事業を実施します。本事業は、新型コロナウイルス感染症対策をより効果的に実施し、感染拡大リスクの削減及び市民サービスの継続を推進することを目的としています。

本事業について

港北区は、株式会社マクニカからA I 体表温度検知機器1台を提供いただき、乳幼児健康診査等の区役所事業で活用します。(事業実施期間：令和3年6月30日まで(予定))

本機器は、マスク・帽子着用のままでも、A I アルゴリズムで同時に最大30名を顔検出し、サーマルカメラによる体表温度と外気温を調整した測定が1秒以下で可能なことが特徴です。

本機器を乳幼児健康診査等の区役所事業で使用するのは初めてで、株式会社マクニカは、本事業による効果検証をもとに、今後、他自治体への展開を検討しています。



乳幼児健康診査での
活用イメージ

株式会社マクニカについて

設立：1972年10月30日

所在地：〒222-8561 横浜市港北区新横浜1-6-3 マクニカ第1ビル

代表取締役社長：原 一将

<事業内容>

最先端の半導体、電子デバイス、ネットワーク、サイバーセキュリティ商品に技術的価値を加えて提供。近年では、AI/IoT、自動運転、ロボットなどの分野で新たなビジネスを展開。

お問合せ先

(事業全般について) 港北区区政推進課長 田中郁雄 Tel 045-540-2220

(乳幼児健康診査について) 港北区こども家庭支援課長 岩井裕子 Tel 045-540-2309

(AI 体表温度検知機器について) 株式会社マクニカ広報企画課 宮原由美 Tel 045-470-9851